

JEC World 2026の出展について



2026年2月18日

東レ株式会社

東レ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：大矢 光雄、以下「東レ」）は、フランス・パリで2026年3月10日から12日まで開催される、世界最大級の複合材料の展示会「JEC World 2026」に、東レグループ5社（東レ、Toray Carbon Fibers Europe S.A.、Toray Advanced Composites、Composite Materials (Italy) s.r.l.、Delta Preg S.p.A.）で共同出展します。

東レグループのブース（ホール6／E05）では、東レ100周年を記念して「世界を変える。これからも。」のテーマを掲げ、航空宇宙、防衛、高性能自動車、産業分野における、過去から未来にわたる用途事例を紹介します。また、「サステナビリティ」「モビリティ」「エネルギー」「クオリティ・オブ・ライフ」「新製品紹介」の5つのカテゴリに分け、各分野で貢献する製品や技術について展示を行います。「サステナビリティ」のカテゴリでは、[JECイノベーションアワード受賞](#)した、東レの熱可塑性複合材料Cetex™を用いた循環・リサイクルに関する紹介や、バイオサーフィカル炭素繊維を採用したテニスラケット（[JECイノベーションアワード最終選考進出](#)）などを展示します。

さらに、今回の東レグループ共同ブースでは、以下の中間材料を中心とした複合材料の最新製品群も紹介します。

- **Cetex™ TC1005**

高性能かつコスト効率に優れた部品製造を実現する、次世代の熱可塑性ポリエーテルイミド（PEI）一方向テープです。優れた韌性に加え、PEI本来の高い耐火性、低発煙性、低毒性（FST特性）を兼ね備えており、航空機内装材をはじめ、鉄道や産業用途など、厳格な防火安全基準が求められる分野に最適な材料です。

- **4000プリプレグ**

従来のビスマレイミド（BMI）プリプレグと比較して、優れた耐損傷性、高い引張特性、ならびに樹脂流動性の向上を実現した次世代BMIプリプレグです。航空宇宙、防衛、宇宙分野をはじめとする高性能用途に最適な材料として設計しています。

- **ZeroPreg™シリーズ**

ISO 14067の認証を取得したプリプレグを紹介します。

- **FR162V0およびDT220エポキシシステム**

FR162V0は、次世代のハロゲンフリー難燃性エポキシ樹脂であり、高い難燃性、優れた自己消火性、低い発熱量を特長としています。板厚1mmの積層板においてUL 94 V-0に分類され、FAR 25.853およびEN45545-2にも適合しています（性能は積層構成条件により異なります）。これらの特性により、FR162V0は、厳格な防火安全基準が求められるバッテリーケースや航空機内装用途に最適な材料です。DT220は、優れた熱機械特性と高い耐衝撃性を発揮するよう設計された、先進的なエポキシシステムです。高温環境下においても物性保持性に優れており、非常に高い使用温度にさらされる構造部材用途に適しています。

また、同会場内の別ホール（ホール5／H21）では、東レグループの産業用途ラージトウ炭素繊維を専門とするZoltek Corporationならびにフィラメントワインディング装置を製造・販売するEngineering Technology Corporationも出展を予定しています。

＜東レ株式会社 上席執行役員 複合材料事業本部長 吉山 高史 コメント＞

「東レが創立100周年という歴史的な節目を迎えるにあたり、JEC World 2026において東レグループ全体の最新イノベーションを披露できることを誇りに思います。本周年は、炭素繊維分野におけるグローバルリーダーとしての歩みを振り返る機会であると同時に、先端材料の未来を切り拓いていくという当社のコミットメントを改めて示す機会でもあります。」

東レグループ ブースイメージ（ホール6／E05）

＜JEC Composites Exchange 東レグループ プrezentation＞

JEC World 2026会期中に開催される会議JEC Composite Exchangeにおいて、東レグループは以下3テーマに関するプレゼンテーションを予定しています。

1. 「高性能かつコスト効率に優れた部品製造を実現する次世代PEI一方向テープ」

(Next-generation PEI uni-directional tapes for high-performance, value-optimized part manufacturing)

1) 日 時：3月12日（木） 10：30～10：55

2) 会 場：アゴラ6

3) 登壇者：Toray Advanced Composites, Global Director Product Management, Ruairi O'KANE

2. 「性能と加工性の融合：次世代BMI材料」

(Performance Meets Processability: Next-Generation BMI)

1) 日 時：3月12日（木） 11：00～11：25

2) 会 場：アゴラ5

3) 登壇者：Toray Composite Materials America, Senior Research Scientist, Amy MAYHUGH

3. 「リサイクル材およびバイオ由来材料を活用した、手頃な価格の連続繊維強化複合材料によるサーキュラー社会の実現」

(Building Affordable Circular Continuous Fiber Reinforced Composites Through Recycled and Bio Based Materials)

1) 日 時：3月12日（木） 14：30～14：55

2) 会 場：アゴラ5

3) 登壇者：Toray Performance Materials Corporation, Senior Director of Technology and Production, Jinfeng ZHUGE

＜会社概要＞

1. 東レグループ ホール6／E05ブースに共同出展する企業

東レ株式会社（日） <https://www.toray.co.jp/>

主な事業内容：繊維、機能化成品、炭素繊維・複合材料、環境・水処理、ライフサイエンス関連製品の製造、販売。

Toray Carbon Fibers Europe S.A. (仏) <https://toray-cfe.com/en/>

主な事業内容：PAN系炭素繊維、トウプレグ、引抜材（円筒・ラミネート）の製造・販売。

Composite Materials (Italy) s.r.l. (伊) <https://www.composite-materials.it>

主な事業内容：炭素繊維織物・プリプレグの製造・販売。

Delta Preg S.p.A. (伊) <https://www.delta-preg.com/>

主な事業内容：炭素繊維プリプレグの製造・販売。

Toray Advanced Composites (蘭・英) <https://www.toraytac.com/>

主な事業内容：熱硬化性および熱可塑性複合材料の開発・製造・販売。

2. 東レグループ ホール6/E05ブースに展示品を提供する企業

Toray Composite Materials America (米) <https://www.toraycma.com/>

主な事業内容：トレカ[®]炭素繊維、熱硬化性複合材料の製造・販売。

Toray Performance Materials Corporation (米) <https://www.toraypmc.com/>

主な事業内容：スポーツ用品、靴、医療機器向けの熱可塑性複合材料および積層品の製造・販売。

3. ホール5/H21ブースに出展する企業

Zoltek Corporation (米・ハンガリー) <https://zoltek.com/>

主な事業内容：産業用途ラージトウ炭素繊維の製造・販売。

Engineering Technology Corporation (米) <https://etcwinders.com/>

主な事業内容：フィラメントワインディング装置の製造・販売。

以 上

本事業に関するお問合せ □

東レ公式SNS



note

 **Toray Group**

Copyright © 2026 TORAY INDUSTRIES, INC.